

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
大友ロジスティクスサービス 株式会社	代表取締役社長	松村 豊人	東京都	運輸業, 郵便業	https://www.otomo-logi.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年6月1日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	ドライバーや作業者の負担軽減、環境改善に努め、リードタイム短縮や高積載率の維持によるより良いコストパフォーマンスを顧客へ積極的に提案します。
2	A ⑱	物流システムや資機材の標準化	取引先からデータシステムの仕様等について要望があった場合は真摯に対応します。
3	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約等の書面化を推進します。
4	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	契約する物流事業者を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全管理の手順書、掲示物等によって作業員への明示を行い、また独立した組織である教育管理室による事故防止活動に取り組めます。
6	F ①	顧客輸送シェアリングの取組	自社KPIを利用し、高積載率の維持と全国混載物流が可能なシェアードミルクランで顧客の物流改善に貢献します。
7	F ②	労働環境の改善	働き方改革として女性や障がい者が安心して活躍できる働きやすい職場・労働環境の実現に取り組めます。

PR欄	<p>・「OLS(Otomo Logistics Service)」という独自【工業系部品特化】の全国ネットワークと混載中継物流で、自動車、建機、産機、ロボット部品等のSCMをこの物流網でつなぐ事によりアドオン輸送が可能となります。また、高い輸送効率を実現し、より良いコストパフォーマンスでお取引様に高評価を頂いております。多様なニーズにお応えする為、倉庫業務など(保管・仕分け・流通加工)を手掛ける物流拠点も各地に多数開設しています。</p>
-----	--